

## 第 10 回 江府町義務教育学校設置準備委員会【議事録】

### <概要記録>

■期日：令和3年10月27日（水）

■時間：19：30～

■場所：防災・情報センター 2階研修室

<会議出席者>

#### 【委員】

手島委員長、井上委員、中田委員、高津委員、宮本委員、川上委員、稲田委員  
山川委員、梅林委員、瀬尾委員、竹内委員  
※北村委員欠席

#### 【事務局】

富田教育長、景山学事担当課長、谷田参事

#### 1 開会

委員長挨拶

日野町とか米子の美保地区では義務教育学校がこれから始まるころだと新聞で知った。みなさん方には本当にいろんな事に取り組んでいただきここまで走ってきた。感謝申し上げます。久しぶりの会だが、その間にPTAの関係や制服を決めていただいたりした。今日もよろしく願います。

#### 2 辞令交付及び委員紹介

事務局 委員は2年間の任期で、昨年度に引き続きこの会に参加をしていただいている。保育園の保護者会から河上委員に変わって、今年度高津委員を推薦いただいた。

高津委員 今年度子供の国保育園の保護者会長をしている。長男が奥大山江府学園の第一期生になるということで大変誇らしく思う。委員のみなさんがこれまでいろいろ苦勞をしてきたと聞いているので、学園が素晴らしいものになっていけばと願っている。

#### 3 説明

##### ・委員構成について

事務局 ○山川委員は昨年度保護者代表として参加。今年度も引き続き中学校の方から推薦があったので地域代表で参加。

○谷田副委員長は、事務局職員のため委員から外れる。要綱では15名以内で構成、また委員が欠けた場合は「必要に応じて」ということなので、新たな委員は委嘱せず、経緯をよく知る現メンバーで協議いただく。

##### ・これまでの経過について

事務局 ○3月議会で江府町立中学校等設置条例を全部改正し、議会の承認をいただいた。江府小学校と江府中学校を置くという条例を奥大山江府学園という義務教育学校を設置するという内容に変更する改正。条例の施行は令和4年4月1日。

○小中連携授業の推進。今年度中学校の先生5人が小学校に行き指導してもらっている。

る。

○制服は、保護者・学校で組織する制服検討委員会で進めていただいた。青いリボンを基調とするもの。ボタンも奥大山江府学園の校章が入ったもので、オリジナルの制服を来年度以降6年生から9年生までが着て通う。PTA組織の整備も進んでいる。

○昨年度準備委員会で決定したものについて現在購入等の手続きを進めている。開校式・閉校式は、事務局と学校で内容を詰めた上で、次回報告したい。

○現在各種取組を一括して年間行事予定として学校と検討を進めているところ。4月にははっきりした状態で開校をしたいと思う。

瀬尾委員 制服については、先日の最終の会で夏服も決まった。普段はジャケットを脱いで半袖を着たり、長袖のカッターでもいい。暑くなるのでリボンを外すのもOK。盛夏服は半袖の紺色のポロシャツに決定。胸に江府学園のKが付いたもの。これから契約に入る。

竹内委員 6月15日に小中合同PTA臨時総会を行い、提案内容を承認いただいた。来月17日水曜日に第5回の役員会を開催し、来年度の事業計画、予算案について現在の会長さん、副会長さんと、新年度の会長、副会長、部長さんと話し合う予定。

#### 4 協議

##### (1) 役員選出について (互選)

事務局 本日の協議は2点お願いしたい。1点目は役員選出。副委員長さんを決めていただきたい。2点目は開校記念品。以前委員から校名や校章を一生懸命考えた子どもたちに何か記念になるものをとということがあった。そういった意味も含めて開校記念品を考えている。品物や配布対象について意見を伺いたい。

委員長 谷田先生にはご尽力いただきましたことを最初にお礼を申し上げる。副委員長はどなたがよろしいか。

委員 中田委員にお願いしたい。

委員長 中田さんという推薦があったがどうか。

———拍手多数により決定———

委員長 中田さん、よろしく願います。

##### (2) 開校記念品について

副委員長 あと数回ということだが、副委員長をとということだったのでさせていただく。開校記念品について、どのように決めていくか。

事務局 記念品としてどんなものかということをご相談いただくというのが1点。もう1つはそれを誰に渡していくのか。品物と個数が決まって予算化となる。品物については、クリスタルや物差し(現物提示)がある。ネットで開校記念品を調べたところ、フォトフレーム付きの時計、筆記具、タンブラー、モバイルチャージャー、トートバッグ、ハンドタオルなどもあった。どういったものが記念の品物としてずっと大事にしてくださいるか、協議いただきたい。

副委員長 予算についてはどうか。

事務局 だいたい 1000 円程度かと。

委員 自分の経験から、レーザーで掘るクリスタルは 500 円だった。校章や校舎などの絵柄を頼んで作ってもらった。記念になるしずっと残る。ペーパーウェイトは痛むものでもないし、ずっと使っていける。300 個なら 15 万円くらい。たくさんに配るなら、もっと安いものでもとも思う。

委員 自分もペーパーウェイト、クリスタルがいい。自分もずっと残している。そういうものは残しやすい。ハンドタオルとか鉛筆とかボールペンとかは紛失してしまう。自分が使わなくても他の人がそれを使ってくれたりすることがあると思うので。そういう物の方がいい。

委員 タオルはいっぱいあるから印象に残らない。クリスタルは使い勝手も良い。自分が使わなくても後にこんなことがあったんだよと言える。

委員 自分もペーパーウェイトが長い年数使えるものだと思う。

委員 昔は校章が入った文鎮が流行っていた。クリスタルの方が綺麗だし思い出に残る。値段も高くない。

委員 文具系がいいと思う。ペーパーウェイトとかなら捨てづらい。何年たっても置いとくだろうし、大人になってからでも振り返れるから良い。値段も手ごろ。関わった人たちに配ってあげたいと思うので、安価で見栄えが良いのでいい。

委員 タオルとかもうれしいがいろんなところからもらうので、そのうち雑巾になって捨てられる。ペーパーウェイトは本来紙の重しだが、飾ることもできる。壊れないし良い。

委員 実用的だったり飾って残るものの方がいいと思う。時計や実用的なペンとかでもいいかなと。

委員 クリスタルのペーパーウェイトはとてもきれいだし、それが良い。校章とか記録、記憶に残るものを入れていただければそれが良い。

委員長 私がもらった場合、物差しはなくす気がする。校章が決まっているので、これが入っていたら自分も欲しい。子どももそういうのを欲しがらんじゃないかと思う。

副委員長 デザインは置いておくとして実用的で壊れないものということであればペーパーウェイトでもいいのかなと。ペーパーウェイトで検討していくということによろしいか。

一同 はい。

副委員長 それではペーパーウェイトを記念品として配布するという事で進めたい。デザインについてどうか。

委員 校章と年度、日付が入れば。あと「開校記念」みたいな文言が入っていたらいい。最低限の形で。色は白く入っただけの方がシンプルでいいと思う。

副委員長 デザインは校章をベースに。開校記念という文言が入った方が良いという意見だが。配布の対象について意見は。

委員 関わった人に幅広く渡って、またそれで愛着を持ってほしいと思うので、なるべくたくさんの方に。応募者や今の中学 3 年生もちろんだし。広く配れたらなと思う。

副委員長 校章のデザインに応募してくれた人。校名に応募してくれた人。

委員 子ども達はかぶっていると思うので、それをのぞいた一般の部と言ったらそんな多くは

ないと思う。

副委員長 校名と校章に応募してくれた人を対象として、今の小学校、中学校、中学3年生も含めて配布の対象にすると。

委員 校章などの応募は、今の中学校3年生もしている訳だから、間違いなくその中に入る。新1年生と今の中3年生と一般の校章とか応募してくれた人なら200まではいかない。

事務局 500円と想定し仮に300個だとすると15万。

委員 全戸配布は出来ないか。それはさすがに無理か。

事務局 1000個。

委員 江府小学校ができた時に校歌が入ったCDが全戸配布された。町民のみなさんに愛着を持ってもらう意図で。さすがに今回はお金が足りないかなと思うが。

副委員長 記念品の方向性と、予算がどのくらいというイメージを持っておかれながら、先ほどの配布対象をベースに予算組をしていただいて、配布をするという検討を進めていただいて、問題があれば次回以降お話するという方向でよろしいか。

一同 はい。

副委員長 そのように進めさせていただく。

事務局 全戸配布というのも一応想定して試算してみようと思う。意向として全戸配布が良いということであれば、一生に1回のことだし、やっぱり全町をあげてこの奥大山江府学園の開校を祝ってもらおうという思いですという感じで財政には向かっていこうと思う。関係いただいたみなさん、応募者の方々、今の中学3年生も入れるという話もあった。それらをもとにして人数をはじき出し、いくらくらいになるのかということ、あわせて大きさとか形とかも次回もう少し具体的なものを示したい。

委員 教職員の先生方はどうか。

委員 ぜひ。

委員 委員さんも。

副委員長 全戸配布なら。でも家に3つも4つもあってもちょっと。

委員長 最低限児童生徒、卒業していく子ども、現職員さん、教育委員さん、それから私たちも欲しい。私は全戸配布というのは必要ないような気もする。

委員 予算次第。

委員長 方向性が決まったので。

事務局 委員長の意見も参考に、品物や個数を確認いただいた上で決定していきたい。

### (3) その他

委員 江府中学校の同窓会が解散するとのことだが、奥大山江府学園の同窓会組織について予定はあるか。

委員 予定はない。江府中学校は、30周年のときに発足したのではないか。最初から同窓会があったわけではない。

委員長 江府中同窓会は、名前は残っていたが活動はなく、会費も溜まっていて会長が役場に持って来られたということじゃないかと思う。

委員 江府中は、15年経ったところで同窓会を発足している。同窓会誌を発行したりとかということを目的に発足したのでは。15周年記念で会を発足している。奥大山江府学園の同窓会を作るかどうかは、何のために同窓会を作るのかというところが必要。

事務局 同窓会は協議題としてあげていない。検討が必要とは思いますが、自分が在籍した小学校は同窓会という組織がなかった。奥大山江府学園を卒業したら高校になって出ていくということをお考え、中学校と同じような形の同窓会があってもいいのかもしれない。一方で、実際にはなかなか活動が難しく、同窓会長さんもどうしたものかと思っておられ、このタイミングで寄贈いただいている。寄贈いただいた会費は、奥大山江府学園の開校にあたってステージ幕に使わせていただく予定。同窓会は想定がなかったが、みなさんの意見はどうか。

委員 江府中は、15周年で同窓会が発足したので、それ以降の人は100円ずつ集めてきた。卒業された方には会費を集めて回られたらしい。出たくないという方もおられ、結構大変だったと聞いている。

委員 15周年で同窓会名簿を作った。30年のときには30周年記念碑のために寄付を集めて、寄付金と同窓会費からお金を出して記念碑ができた。

委員長 「躍進」というもの。名簿は確かに作った。その後何もしていない。もしやるとすれば、新しい学校になってからどうするかを学校で話し合ってもらおうということ。

委員 それでいい。

委員長 教育委員会ではなくて、学校で話し合う。

委員 PTAとも話をしてもらって。

副委員長 新しい学校組織の中でどうしていくか検討いただくということ。

5 その他 ○次回開催日について協議

6 閉会

※次回開催予定

令和3年 11月26日（金） 午後7時30分から